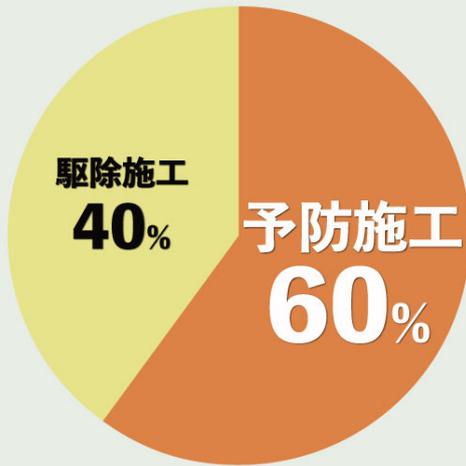


シロアリ施工は予防消毒が主流 —「いい家の日」に見直すシロアリ対策と太陽光発電—

11月18日(月)は「いい家の日」。住まいの価値を守るため、この機会に住まいの在り方を見直していませんか？

実情から見るシロアリ対策 —予防が約6割を占める

シロアリ予防施工と駆除施工の比率



※当社の施工データより算出（1998/4/1~2024/10/31）。
新規でお申込みいただいたお客様が対象。

シロアリといえば、「被害が出たら駆除する」というイメージを持つ方が多くいました。しかし、サニックスの四半世紀以上にわたる施工データによると、シロアリ消毒施工のうち、約60%が予防施工。つまり、シロアリが発生する前に消毒するという考えに変わってきています。

人間の身体と同じように、お家も被害にあう前の予防が大切です。サニックスでは、この考え方を創業時からお客様にお伝えしています。お客様もその大切さをご理解いただいているということだと考えます。

シロアリの被害は建物の構造に深刻なダメージを与える可能性があり、場合によっては、その修復に多大な費用と時間がかかります。そのため、シロアリの予防対策を講じ、将来的なリスクを軽減することが重要です。

自宅で始めるエネルギーの自給自足 —太陽光発電

サニックスは、これまでに20,000件*以上の住宅向け太陽光発電システムを販売・施工しており、環境にやさしいエネルギーの普及に貢献しています。太陽光発電は、毎月の電気代削減だけでなく、災害時のバックアップとしても頼れる存在です。「家でエネルギーを生む」という新しい生活の形が広がっており、これからの家づくりに欠かせない選択肢となっています。

*2024年9月末現在

未来の安心を、「いい家の日」に考えてみませんか？

住まいの安全や未来のエネルギーについて考えることは、暮らしをより豊かにする第一歩です。サニックスは、安全で安心な暮らしをお届けするため、今後も環境と住まいの未来を守る取り組みを推進します。

本件に関するお問い合わせ先：株式会社サニックス 広報グループ
compr@sanix.jp